

教科書単元  資質・能力 (CAN-DO)		実施時期								使用教科書 CROWN English CommunicationⅠ（三省堂） 質的ループリック（判断基準）		
		1 学期			2 学期			3 学期		考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
		Lesson 1 “Going into Space”	Lesson 2 “A Forest in the Sea”	Lesson 3 “Writers without Borders”	Lesson 4 “Playing by Ear”	Lesson 5 “Food Bank”	Lesson 6 “Roots & Shoots”	Lesson 7 “Diving into History”	Lesson 8 “Not So Long Ago”			
聞くこと	標準的な英語で話されれば，場面や状況，背景，相手の表情等を踏まえて話し手の意図を，理解することが出来る。						○			話し手の verbal な情報を理解している。	話し手の non-verbal な情報を verbal な情報と統合して，話し手の意図を理解している。	話し手の意見や考えを critical に聞きながら，評価している。
	標準的な英語で話されれば，質問や依頼，指示などを聞いて適切に応じることが出来る。					○				話し手からの質問，依頼，指示を理解している。	話し手の質問，依頼，指示に的確に応じている。	
話すこと	人間・社会・自然等の話題で，絵やもののなどを用いて効果的に情報を提示し，それについて意見交換を行うことが出来る。		○							トピックについて正確なことを述べている。	比較や分類を用いて適切な例示をし，聞き手が理解しやすいように工夫して話している。	聞き手の反応，理解，質問を予測しながら，効果的に情報を提示する。
	自分の考えを伝える場面が設定されれば，聞いたり読んだりしたこと，学んだり経験したりしたことについて，事実とそれに関する考えを区別して話すことが出来る。			○		○	○		○	論理的に筋の通った話をして いる。	自分の考えを他者の考えと比較・分析しながら，自分の考えを明確に述べている。	他者の考えを的確に分析・評価しながら，自分の考えの正当性を主張している。
読むこと	平易な英語で書かれた文章であれば，少し長めの文章であっても，必要な情報を得たり，概要や要点を理解したりすることが出来る。	○			○				○	書かれている表面的な意味を理解している。	書かれている内容を自分の持つ経験や背景知識とつなげ，筆者の意図を理解している。	書かれている内容と自分の持つ経験や背景知識とつなげ，新しい見方で価値を創造する。
書くこと	聞いたり読んだりしたこと，学んだり経験したりしたことについて，自分の考えを英語にまとめて書くことが出来る。		○							正しい句読法や語彙を用い，正確な文構造で作文している。 トピックに沿った作文をしている。	文と文のつながりを意識し，一貫性のある作文をしている。	読み手に内容が伝わるように，文構造や論理展開を工夫している。
主な学習活動（協議，討論，発表等）		協議 発表	協議 面接	協議 発表	発表	発表 面接	発表	協議 発表	発表 面接			

意欲・態度， 価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
批判的思考	様々な考えを比較しながら，結論につなげようとしている。	<b>Evidence</b> を比較，対照，批評しながら，結論を導くためにそれらを活用している。	批判的思考に基づく <b>evidence</b> の検討を，独創性のある結論や提案に結びつけている。
協働	協働学習に参加し，他者との協働を許容している。	協働学習の中で自分と他者の役割を認識し，問題解決に臨んでいる。	積極的な提案を行うなど，協働学習を通して新たな価値の創造に向かっている。